

令和4年度 三陸国道事務所の事業概要について

令和4年度 東北地方整備局 三陸国道事務所管内の事業概要をお知らせします。

令和4年 3月25日

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

発表記者会：岩手県政記者クラブ、久慈報道機関各社、宮古記者クラブ、東北専門記者会

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局	三陸国道事務所	代表電話 (0193)62-1711
副所長(改築)	ば ば ひろ ゆき 馬 場 裕 之	(内線 204)
副所長(管理)	う べ よし お 宇 部 吉 男	(内線 205)

1. 令和4年度(2022年度)当初予算の概要

三陸国道事務所の令和4年度当初予算は下表のとおりとなっています。

「国民の安全・安心の確保」、「社会経済活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大」、「豊かで活力ある地方創りと分散型の国づくり」を3本柱として、令和3年度補正予算と合わせて切れ目なく取組を進め、施策効果の早期発現を図ります。

また、新たに事業着手する 山田改良、下安家地区歩道整備 について、調査設計を進めます。

(単位：百万円)

事務所	区分	令和4年度 当初予算	令和3年度 補正予算	令和3年度 当初予算
三陸国道	国土交通省計上分	1,735	1,515	818

※当初予算額は、事業費を示す。

※事業費は、業務取扱費、維持管理費、交通安全事業(Ⅱ種)を除く。

2. 主な事業の概要

【新規事業箇所】

事業区分	事業名	市町村名	完成予定・開通 目標年度	R4事業費 (百万円)	R4主な事業内容
道路 直轄	国道45号 ^{やまだ} 山田改良	^{やまだ} 山田町	—	50	調査設計
道路 直轄	国道45号 ^{しもあつか} 岩手45号交通安全対策(下安家地区歩道整備)	^の だむら野田村	—	10	調査設計

【継続事業箇所】

事業区分	事業名	市町村名	完成予定・開通 目標年度	R4事業費 (百万円)	R4主な事業内容
道路 直轄	国道45号 ^{さんりく} 三陸沿岸道路(待浜～階上)	^{さんのへ} 青森県三戸郡 ^{はしかみちよう} 階上町 ～ ^{くじ} 岩手県久慈市	—	300	調査設計、用地補償、改良工事
道路 直轄	国道106号 ^{たくさり ひきめ} 田鎖墓目道路	^{みやこ} 宮古市	—	170	調査設計
道路 直轄	国道106号 ^{ほこいし たつそへ} 箱石達曾部道路	^{みやこ} 宮古市	—	150	調査設計
道路 直轄	国道45号 ^{かんばやし} 岩手45号電線共同溝(神林地区)	^{みやこ} 宮古市	—	30	調査設計
道路 直轄	国道45号 ^{そけい} 岩手45号電線共同溝(磯鶏地区)	^{みやこ} 宮古市	—	354	調査設計、支障物移設、本体工事
道路 直轄	国道45号 ^{いしぎき} 岩手45号電線共同溝(石崎地区)	^{みやこ} 宮古市	—	30	調査設計
道路 直轄	国道45号 ^{ふじわら} 岩手45号電線共同溝(藤原地区)	^{みやこ} 宮古市	—	450	調査設計、本体工事
道路 直轄	国道45号 ^{しゆくのへ} 岩手45号交通安全対策(宿戸歩道整備)	^{ひろのちよう} 洋野町	—	176	調査設計、工事
道路 直轄	国道45号 ^{たねいち} 岩手45号交通安全対策(種市歩道整備)	^{ひろのちよう} 洋野町	—	15	調査設計、工事

やまだ

国道45号 山田改良

R4:50百万円

新規

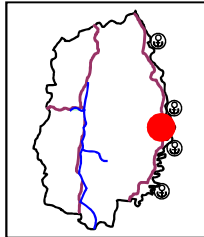
岩手県下閉伊郡山田町

道路

直轄

【事業の概要】

国道45号の防災上の隘路を回避するため、三陸沿岸道路の山田北ICに、北方向の乗り降りを整備することにより災害時の道路ネットワーク機能の確保を目的とした事業です。



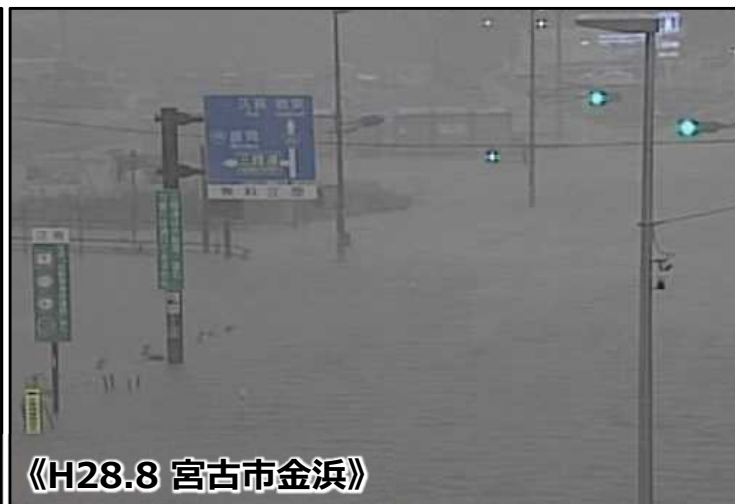
【整備効果】

防災上の隘路を抜本的に回避し、災害時においても救急搬送ルートを確認します。



《H23.3 宮古市津軽石》

▲大津波で寸断された国道45号【写真①】



《H28.8 宮古市金浜》

▲台風で冠水した国道45号【写真②】

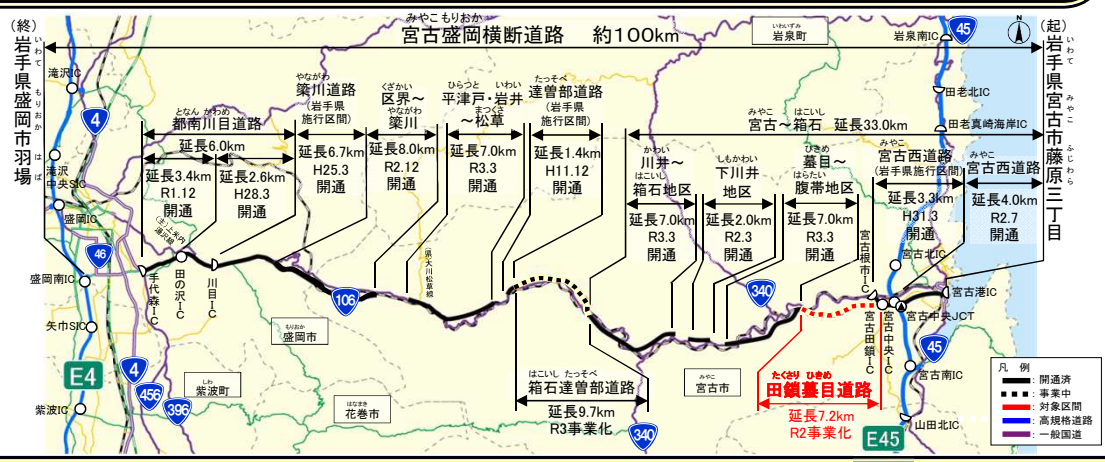
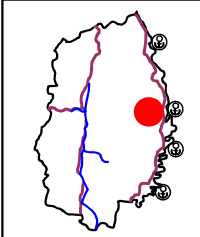
【令和4年度の事業内容】

調査設計を実施します。

たくさりひきめ 国道106号 田鎖墓目道路		R4:170百万円	
継続	みやこ たくさり ひきめ 岩手県宮古市田鎖～墓目	道路	直轄

【事業の概要】

田鎖墓目道路は、国道106号の防災機能強化を図るとともに、沿岸部と内陸部を最短で結ぶ幹線道路ネットワークを形成し、救急医療活動や広域周遊観光拡大の支援などを目的とする自動車専用道路です。

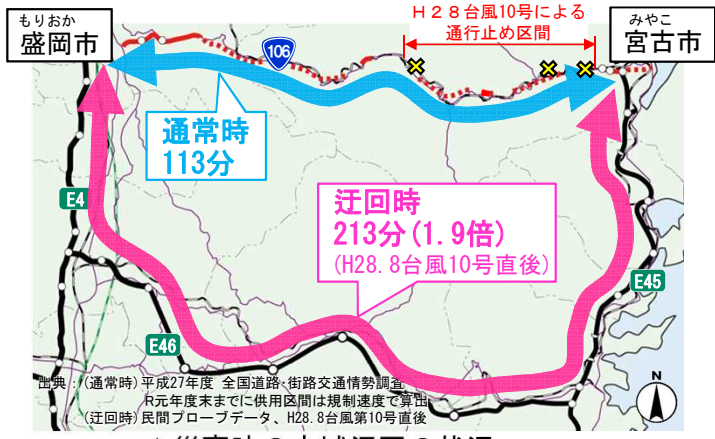


【整備効果】

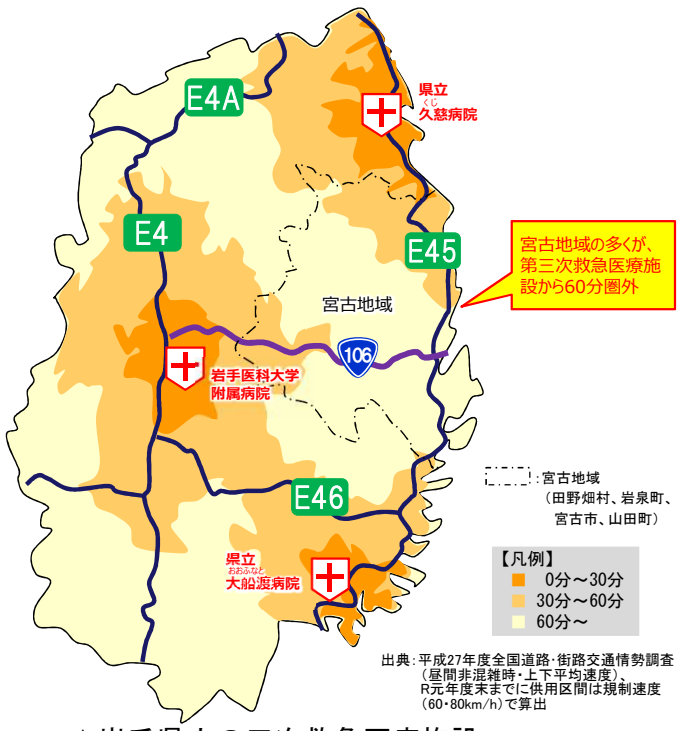
- 国道106号の落石や土砂流出などの危険箇所を回避し、災害時の救援活動等においても機能する信頼性の高い道路ネットワークを確保します。
- 三次救急医療施設へのアクセス性向上により、救急搬送などの救急医療活動を支援します。



▲国道106号の被災状況(平成28年8月台風10号災害)



▲災害時の広域迂回状況



▲岩手県内の三次救急医療施設

【令和4年度の事業内容】

調査設計を実施します。

さんりく さむらいはま はしかみ
国道45号 三陸沿岸道路(侍浜～階上)

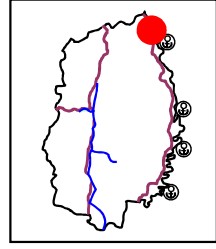
R4:300百万円
 (岩手県分)

継続 青森県三戸郡階上町～岩手県久慈市

道路 直轄

【事業の概要】

三陸沿岸道路(侍浜～階上)は、八戸・久慈自動車道の一部を構成し、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。



【整備効果】

- 防災拠点への迅速な支援ルートが確保され、津波災害時の備蓄・支援物資供給活動及び、災害医療活動を支援します。
- 東日本大震災以降に設定された「三陸ジオパーク」や「みちのく潮風トレイル」などの広域周遊観光を支援します。



【令和4年度の事業内容】

洋野種市ICの整備に向けて、調査設計、用地補償、改良工事等を実施します。

ふじわら

国道45号 岩手45号電線共同溝(藤原地区)

R4: 450百万円

継続

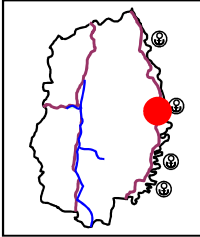
みやこ

岩手県宮古市

道路

直轄

藤原地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。



しもあつか

国道45号 岩手45号交通安全対策(下安家地区歩道整備)

R4: 10百万円

新規

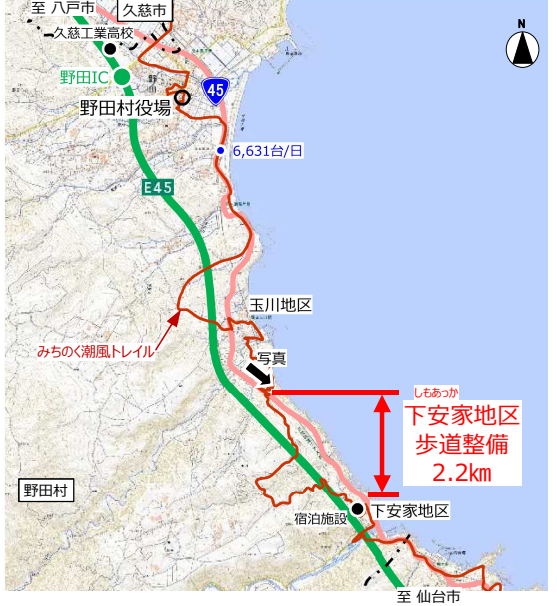
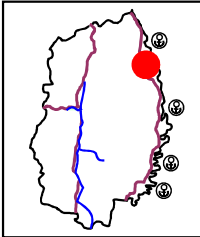
くのへ のだむら

岩手県九戸郡野田村

道路

直轄

下安家地区歩道整備は、歩道が無い箇所に歩道を設置し、生徒等・沿線住民が安全・安心に通行できる空間の確保及び交通の円滑化を図る事業です。



歩道がなく、通学生徒等が狭小な路肩を歩行して、通行車両との接触等、非常に危険な状況



▲ 下安家地区の宿泊施設へ通う高校生

令和4年度 三陸国道事務所 事業箇所図

